

要 望

地方創生及び国土強靱化を実現し、ストック効果を早期に発揮させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に推進すること。

- 一、東日本大震災や熊本地震等による被災地の復旧・復興
- 一、ダブルネットワークの構築や冬期交通確保も含めた支援体制充実などの事前防災・減災対策
- 一、高規格幹線道路等の未整備区間の解消、暫定二車線区間の四車線化等の早期実現
- 一、重要物流道路制度を契機とした地域高規格道路等のネットワークの見直し及び補助事業による重点整備
- 一、定期点検結果を踏まえた老朽化対策予算の別枠確保
- 一、生産性向上に資する渋滞対策及び生活道路等の安全対策
- 一、無電柱化及び自転車利用環境の創出
- 一、「スマートIC」や「道の駅」の整備及び「SA・PA」を活用した拠点の形成

長期安定的に道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設を検討するとともに、平成三十一年度道路関係予算は所要額を確保すること。

平成三十年七月十二日